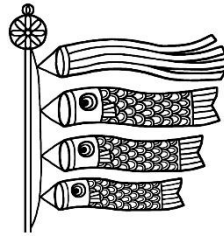


一橋だより



令和8年5月1日
小平市立小平第四中学校(拠点校)
特別支援教室 一橋
NO. 2

～新しく一橋教室にいられた先生から～

今年度から小平第四中学校に巡回指導教員として着任いたしました、^{みやかわあおい}宮川葵衣です。

生徒たちは素直で明るい子ばかりで、これから教員として関わることができるのが非常にうれしいです。学校で会った際や授業などでたくさんお話できるのを楽しみにしています。

生徒ひとりひとりの「得意」や「やってみたい」を大切にしながら、学校生活がより楽しく、安心できるものになるよう全力でサポートしていきます。

至らない点もあるかと思いますが、精一杯努めます。1年間、よろしくお願いいたします。

～「デイジー教科書」の活用を進めています～

デイジー教科書とは、パソコンやタブレット等の端末を活用し、「教科書を読む」とこの困難さを軽減するためのものです。中学校で使用している教科書の内容を音声で読み上げる、総ルビ等の機能がついているため、視覚と聴覚から同時に情報が入り内容理解がしやすいというメリットがあります。主に自宅学習用として活用していただくものですが、読むこと自体に一生懸命で内容が入ってこない、読むことに抵抗感がある等に心当たりがある際は、活用していただくことで読みの負担が減り内容の理解に集中しやすくなると思います。

デイジー教科書の利用を希望する方は、日誌等でお知らせください。無料で利用でき、申請後にお渡しするパスワードを入力することですぐに活用していただけます。



↑小平市からのデイジー教科書のお知らせ

～巡回相談（言語聴覚士と作業療法士）について～

年に1回言語聴覚士と作業療法士が来校し、様子を見ていただく機会があります。見ていただく際は、在籍の授業に1時間参加できなくなりますが、言語聴覚士と作業療法士のどちらか、もしくは両方を希望される場合はお知らせください。一日に見ていただく生徒数に限りがあるため、希望者が多数の場合は3年生を優先して対象者を選定させていただきます。

言語聴覚士と作業療法士に見ていただく対象は下記の例に該当する生徒です。日頃の一橋の授業でも取り扱っている内容ではありますが、希望する方は一橋にご連絡ください。

言語聴覚士（ST）

- ＜例＞
- ・よりよいコミュニケーション方法の身に付け方や、読み書き学習の進め方を知りたい。
 - ・ことばや状況をどのくらい理解しているかを知りたい。
 - ・聞こえにくいことに対する日常や授業での関わり方を知りたい。
 - ・吃音や発音の不明瞭さへの支援方法を知りたい。
 - ・現在のコミュニケーションやことばの発達について相談にのってほしい。
 - ・食べこぼしや丸飲みがある。

作業療法士（OT）

- ＜例＞
- ・鉛筆やハサミが上手に扱えない、書字や板書が苦手で大変そうである。
 - ・体育や運動での、体の使い方やボールの扱いにぎこちなさがある。
 - ・授業中、姿勢が崩れたり、気が散るなどして落ち着いて座っていられなかつたりする。
 - ・なんでも触る、口に入れる、大勢いる場所を嫌う。糊付けなどを嫌がる、イライラしがち。
 - ・靴の脱ぎ履き（ひも結び）が苦手、服をたたむことや雑巾をしばることが難しい。
 - ・整理整頓や登校から朝の準備までがスムーズにできないのでどうしたらよいか。
 - ・箸や文房具（定規やコンパス、リコーダー等）を扱いやすくするにはどうしたらよいか。
 - ・姿勢よく座るためにどのような椅子がよいか。

～保護者の皆様へ～

通室後の日誌のご確認をお願いします。ご相談事があれば、日誌やメールでお伝えください。

【連絡先】拠点校

小平市立小平第四中学校 特別支援教室「一橋」

TEL 042-346-3286 (直通)

Mail hitotsubashi@34.kodaira.ed.jp

